大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

定價 一部五錢 一ヶ月一圓
發行所 新京永樂町四ノ十 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波黙
印刷人 水越内之介

東亞の新事態に對應 滿洲北支關係を調整

滿華經濟會議第一日議事

北支の新事態に對應日滿北支間の經濟關係調整のため過般北京に於いて開催された關係者會議で決定した大綱に基き特に接壤國として關聯深い滿洲國と北支間の諸懸案を解決すべく滿華經濟協議會は廿九日午前九時十五分より新京軍人會館で開催された

北支側出席者は興亞院華北連絡部渡邊調査官、武内第一局長、湯河第二局長、阪谷聯銀顧問以下約十五名、滿洲國側星野總務長官、薄田同次長、その他關係各部次長、田中中銀、富田興銀兩總裁、滿鐵、特產專管、糧穀その他關係者一同約四十名出席

開會とゝもに先づ星野總務長官並に秦參謀副長より別項の如き挨拶あり、引續き議事に入り華北側代表渡邊調査官より「北支は日滿兩國の前衛として新秩序建設のため努力してゐるが滿洲國としても北支のために協力を希望する」旨の挨拶があり次いで神田企畫處長より議事進行順序に關し說明あり、ついで華北側より北支經濟の一般情勢について說明があつた、先づ武内經濟第一局長より北支の通貨現況、湯河同第二局長より北支產業建設狀況、坂谷聯銀顧問より聯銀の現狀に付てそれぞれ說明し午前十一時半總會を終了した、午後は一時半より六時にわたり分科委員會を開き金融、通貨に關し協議を續け午後七時より星野總務長官の招待で總理官邸に北支側關係者歡迎の晚餐會が催された、尚三十日は貿易勞務などの諸問題に付て分科會が續行される【寫眞は協議會】

北支援助に努力

星野長官挨拶要旨

滿華經濟協議會席上に於ける星野長官の挨拶要旨左の如し

本日は東亞新秩序建設のために志を同じうする北支側經濟關係者の御來臨を得ましてこゝに膝を交へて懇談する機會を得ましたことは衷心欣びに堪へないところであります、わが國と北支との關係はいはゞ骨肉の間柄と申しますか、眞に密接不可分のものであります、さらに今日われわれは相共に日本を中心として東亞新秩序建設の爲極めて重大なる共同任務を負擔してゐるのであります、而してかゝる關係は内外諸情勢の緊迫化に照應していよいよ重大性を加へつゝあります、即ち一方の苦痛はたゞちに他方の苦痛となり一の繁榮は即ち他の繁榮を招來するのであります、從つて兩者は完全なる協和協力によつてこそはじめてその發展を期し得るのであります、北支は現在戰ひつゝ建設すると言ふ非常に困難なる狀況にありますが、それにも拘はらず治安確立に伴ひ經濟建設のために努力せられ多大の成果をあげてゐられることに對し深く敬意を表する次第であります、わが國としましては從來とも内外の諸情勢による諸種の困難を克服して北支援助のためには能ふ限りの努力を拂ひ來つたのであります、この事に付ては皆樣に於かれても御承知の事と思ひますが、更に今後は相共に協力してこの非常時局を打開して進みたいと念ずるのであります、今回の會議を契機として益す北支との相互關聯性を緊密ならしめ、東亞新秩序の建設に邁進したいと存じます、是は要するに吾々は相互に最も深き理解と協力の精神によつて聖戰下の非常時局打開に邁進し、以て日滿支一體下に於ける新東亞建設のために各位とともに隔意なく協議懇談を遂げ大なる成果をあげたいと思ひ

東亞經濟の一體化へ精進

秦參謀副長挨拶要旨

滿華經濟協議會席上における秦參謀副長の挨拶要旨左の如し

本日こゝに北支において直接經濟建設の指導にあたられる閣下並に各位の御來臨を得て、滿洲國關係機關との間に協議懇談をすゝめることゝなつたことは極めて意義深い事と存ずる次第である、滿洲國は產業開發五ヶ年計畫、開拓政策、北邊振興計畫等の國策完遂を目的として擧國一致勇往邁進以て東亞新秩序における北方の據點培養に努力してゐる次第にしてこれら國策の急速なる完遂は極めて緊急であり、之がため軍官民渾然一體となり所期の目的達成のため努力しつゝある、近時特にヨーロッパ動亂の困難なる情勢を招來し今後の形勢は大いに創意工夫を要するが、官民協力愈よ努力精進せらるゝことを切望する次第である、この秋にあたり同じく東亞悠遠の道義經濟建設の確立に邁進せらるゝ北支經濟各部面の代表者と共に時艱克服のため相互の密接な連絡結合を圖り協調融和の精神を以て經濟の提携調整に努め以て眞に東亞の經濟一體化を促進する契機となすに至つたことはまことに欣快に堪へない次第である

天長節祭

御慶祝事御取止め

【東京發國通】天長の佳節廿九日は光輝ある紀元二千六百年にも拘らせられず宮中裏の御儀、宮中にては午前十時三條掌典長以下奉仕し賢所、皇靈殿、神殿に於て天長節祭の御儀が行はれたほか御慶祝の事は一切あらせられず、大奥にては午前十一時半頃孝宮内親王樣御參殿、義宮樣、淸宮樣にも御揃ひ遊ばされ天皇、皇后兩陛下の御許にて御團欒、天長の佳節を御内輪に御過し遊ばされた

ハル長官の蒙を啓く

＝滿洲國事情紹介座談會の收獲＝

迷夢を醒す警鐘

東北學院の高等學部長 ゾーグ博士の親書

滿洲國政府では今春以來日本各地弘報機關と連絡、滿洲國事情を紹介旁々一德一心の親善關係を更に深めるため、各部局から主として滿系の科長級官吏を選拔數ヶ班の遊說班を編成し二ヶ月にわたつて座談會に講演に多大な成果を收めたが、殊に東北方面を廻つた產業部農務司水產科長王旭元氏や經濟部金融司の姜銀行科長等の第二班は去る二日仙臺市精養軒で開かれた座談會の席上思はぬ親日米人の共鳴と感激を買ひ、東亞新秩序と現實に頑强に目を蔽ひ續けてゐる米國の迷夢を醒まさせるべく、ハル國務長官宛の親書まで書かせたほどの好反響を呼ぶに至つた、東北學院に卅年來の教鞭をとる同學院高等學部長イ・エッチ・ゾーグ博士は同日の座談會に唯一人の歐米人として臨席したが、師團長、縣知事等列席の眞劍な空氣と王科長等の熱辯にすつかり動かされ「滿洲國始め中國新政權は斷じて日本の傀儡ではなく、東亞新秩序建設への據點として目覺しい興隆ぶりを見せてゐることこそ興亞日本の正義が生んだ偉大な勝利の結晶である」と確信、直ちに在日三十年の豐富な知識に物を言はせて母國の二、三紙に寄稿する一方、聖戰の意義を强調しその迷夢を打破する警鐘を十數枚の熱血の文字に託してハル長官に向け發するに至つたものである、ゾーグ博士の書簡要旨左の如し

ハル國務長官閣下

私は約三十年間日本に住してゐる一米國民であります、而して現下日米兩國間に蟠る關係につき大いに心を惱ましてゐるものであります（中略）今夕の座談會は二人の滿洲國代表者が出席、彼の國における經濟的狀態につき紹介的講演があつたのち質疑應答に入りましたが、列席の控訴院の一裁判官から滿洲國は何故なほ多量の石炭を日本に送り得ないのであるかを尋ねたところ、滿洲國は自國の工業を發展させるため現在その石炭の大部分を必要とするからであるが、將來は日本への割當量を毎年百七十萬噸より約三百萬噸に增加する樣努力する、との答がありました、また町村會長から日本におけるこの地方の農家は大部分豆粕肥料に依存してゐるから日本への大豆の輸出を增加する譯には行かぬか、との問に對し滿洲では土地も豐富であるから肥料としてなほ多くの魚を使用することゝにして、大豆粕をより多く日本に送るやうに努力致しませうとの確答が與へられました又最近滿洲に於ける日本開拓民の狀況を視察した愛國婦人會の代表者たる一婦人は滿洲國への日本農民移植數をなほ增加することは出來ないだらうか、又彼等の耕作する土地に對し所有權を與へることは出來ぬものかと質したところ滿洲政府は目下農民を歡迎する旨答へられました、以上は質問の代表的例證であつてその多くは單に地方的關係に屬するものですが、質問者並にこれに應答した滿洲國官吏の態度から見て滿洲政府に關しそれは只日本の傀儡に過ぎないと見るのは誤りであることが明瞭ではないでせうか、勿論日本政府は滿洲政府に對しその政策並に施政に關し時々助言を與へてをらぬと信ずる程私は輕率ではありません、しかしこの集會において私の與へられた印象は支那人、滿洲人はその政府の管理において率先權を握りまた事務の處理に當り責任を感じてゐるものであるとの結論に導かれたのであります（中略）以上は全然私自身の發意によるもので日本政府とは絕對に連絡がありません、太平洋を維持する諸國が友好關係を續けることに强い關心を持つのみであります

思ひがけぬ酬い

お手柄の王水產科長語る

この思ひかけぬ收穫を得て廿四日歸國した王水產科長を產業部にたづねると流暢な日本語で次のやうにゾーグ博士の印象を語つた

さうですか、ハル長官宛の書信まで出して下さつたのですか、私達のさゝやかな努力にはこれは餘りに大きな御褒美ですね、あの座談會には師團長閣下や縣知事さんも見えたのですが私達も一生懸命でしたその中にたつた一人相當年配の氣品のいゝ外國人が一人居られたのが眼についてゐましたが會が終るとつかつかと傍に來られ立派な日本語で今の話に大變感激したと握手を求められ、その手が大變溫かだつたのをはつきり思ひ出します、その夜の感激からそんな御厚意まではかつて戴いて本當に嬉しい、なほよく拜見して早くお禮でも出したいと考へてゐます

戰線の天長節

洞庭湖部隊祝賀式

【洞庭湖〇〇艦上廿九日發國通】洞庭湖上の最前線にて天長の佳節を迎へた洞庭湖部隊では午前八時半旗艦〇〇はじめ各艦艇一齊に祝賀式を擧行、谷本部隊指揮官以下海の勇士等全員參列東方遙拜、御眞影奉拜のゝち祝杯をあげて聖壽を壽ぎ奉つたまたハン陽湖部隊及び〇〇基地の海の荒鷲群もそれぞれ午前八時半祝賀式を擧行した

宮城遙拜式

【澤州廿九日發國通】皇軍入城して日淺く硝煙未だ消えやらぬ生々しい新戰場澤州においてはけふ天長の佳節を迎へ午前十時より城内〇〇部隊裏廣場に〇〇部隊長以下各部隊長參列聖壽の無窮を壽ぎ奉る嚴肅な遙拜式典を行ひこれと時を同じうして隷下各部隊もそれぞれ駐屯地で遙拜式を擧行、引續き野戰料理の祝宴を催した

この日數日來の烈風は全く止み初夏の空はくつきりと澄み渡つた絕好の祝賀日和、皇軍の溫情に續々歸來した民衆は各戶毎に即製の日の丸を揭げ空には「皇軍入城 永久中立」のアドバルーンが高く揭げられけふのめでたき日を澤州城日支人をあげて心から祝つた

感激の佳節

【靑陽廿九日發國通】廿八日靑陽縣城に入城したわが〇〇部隊の精銳は二十九日朝蕪湖南陵より峻嶮の山路二百キロを突破、靑陽に入つた友軍〇〇部隊と感激の握手を交はし意義深き天長の佳節を迎へた、この日午前九時靑陽入城部隊〇〇部隊以下各部隊の將士は九華山麓城外の淸らかな靑陽川の畔に堵列、宮城を遙拜天長の佳節を祝福し武運の長久を祈つた、尚一月以來敵の蠢動の根據地靑陽は今や新東亞建設の一據點となり避難民は早くも復歸し始めて樂土建設の第一步を踏み出した

陵陽鎭を占領

敗敵を急追殲滅戰

【江南〇〇廿九日發國通】靑陽攻略の途上廟前街より突如鉾を轉じて九華山西側の山間地帶を縫つて靑陽の南方に出で、靑陽を棄てゝ敗走する敵を追擊中の上住石谷、道家等の諸部隊は靑陽、陵陽街道を騎虎の勢で南下進擊約一千五百を擊破廿八日午後二時卅分靑陽南方十餘キロの敵後方の要衝陵陽鎭を完全に占領した、一部は更に敗敵を〇〇方面に急追中である

なほ同日夕刻飛行機の偵察によれば小松、志摩、上住、石谷、道家等の各部隊は九華山東側地區において約一千の敵を完全に包圍捕捉し壯烈なる殲滅戰を展開しつゝある

粤漢地區に新行動

わが陸軍有力兵團猛進擊

【〇〇廿九日發國通】洞庭湖進攻の北上艦隊に呼應して蹶起したわが陸軍有力兵團は粤漢線地區に新行動を起し數十條の堂々陣を張つて廿五日朝新墻河の線に殺到し對岸の敵陣に猛砲火を浴びせつゝあつたが、廿六日早朝天祐とも云ふべき濃霧を衝いて果敢な敵前渡河を敢行、午前八時先陣部隊の渡河成功に引續き各部隊續々と馬腹に達する濁流の中を渡河、再建漸くならんとする同河南岸の抵抗を完膚なきまでに破碎擊滅した後、廿八日敗敵を追つて猛然南進に移り曩の漢湘會議の古戰場たる洞庭湖東岸の山野に再び敵屍の山を築かんとしてゐる、廿八日正午わが第一線部隊は早くも新墻河南岸六キロ乃至八キロの線に進出しつゝある

潰走敵集團猛爆

地上部隊の追擊に呼應猛爆

海鷲の餌食

【〇〇廿九日發國通】海軍航空部隊の精銳は廿八日朝陸軍部隊の追擊戰に相呼應して終日陵陽鎭、靑陽などより潰走する敵集團を猛爆多大の戰果を收めた

鈴木、伊藤、小田各部隊長の指揮する荒鷲群は廿八日午後鵬翼を旭光に輝かして靑陽東南五キロの凹王家附近を南方に潰走する敵四百および揚田埂（靑陽南方廿キロ）附近を逃げ惑ふ敵五百を襲ひ完全にこれを空中に吹上げ、更に機首を南方に轉じ陵陽（靑陽南方八十キロ）北方二キロ商谷山南麓に潛伏中の敵約五百を發見正確な機銃掃射を加へて殲滅したほか靑陽石埭街道を續々敗走南下する敵三千の頭上に巨彈を浴せてその一千を屠りつゝいで午前十時陵陽東北方五十キロの金村附近に於て密集敗走する敵約一千を發見殆ど殲滅的打擊を與へた

また谷、柳田、東各部隊長の指揮する精銳は赤灘鎭にある敵軍團司令部に痛烈な爆擊を加へこれを完全に粉碎すると共に靑陽東南八キロの仙隱山南麓の敵八百およびその南方花山々中を敗走する一千の敵密集部隊を急襲その大半を山中に屠つた、目下靑陽南方地區の敵は陸軍部隊の猛擊と荒鷲群の痛烈な奇襲によつて潰亂に陷り靑陽石埭街道をはじめ九華山々麓および靑陽南方道路上は累々たる敵屍に蔽はれ悽慘を極めてゐる

敵第九戰區前進兵團挾擊

要衝各據點を奪取

【〇〇二十九日發國通】江南の全戰線一齊に攻勢に轉じたわが軍は早くも訪れた炎熱下を連日破竹の勢をもつて猛攻猛進をなし河北方面とも相次いで敵の要衝據點を奪取しつゝあり、多季攻勢における慘敗の疵いまだ癒え切らぬ敵第九戰區を擧げて周章狼狽の淵に投じてゐる

興漢線地區進擊部隊は廿六日新墻河の敵前渡河に成功後敗敵を猛追南進、また廿六日朝九宮山を主峰とする幕阜山脈の嶮を突破したわが軍は引續き險阻な山道を縫つて修水河北に向つて敵を制壓しつゝあり、西進した有力部隊は廿七日相師山東方高地の陣地に據る敵を擊滅後同山の南麓地帶に進出し一方西山、大雪山の要衝を突破新墻河の支流河港河に向つて猛進中〇〇部隊と相呼應、廿八日朝に至り敵第九戰區前進兵團挾擊の陣形を完成した

更に安義方面より西進を開始した精銳部隊は廿七日敵約二千に殲滅的打擊を與へて敵據點白雲山の山頂を占領感激の日章旗を飜へしたのち、九嶺山系に向つて敵を壓迫中であり、當面の敵は目下第三期整軍を實施中であり虛を衝かれた敵の狼狽振りは笑止を極めてゐる

攻敵を追擊

【南昌廿九日發國通】カン湘公路北側地區を高安方面に雪崩をうつて潰走する敗敵を急追中のわが〇〇部隊は廿八日夕刻高安東北地區においてこれ等の敗敵に痛烈な猛攻擊を加へて壯絕な大殲滅戰を展開し第百八十二師を完膚なきまでに叩きつけた、今や高安東北方一帶に敵影を見ず、高安方面における作戰目的を完全に達成したわが〇〇部隊は、息つくまもなく直ちに新たなる敵を擊滅すべく目下〇〇に集結中である

入城部隊を空から慰問

【澤州廿九日發國通】澤州入城部隊を慰問激勵するため多田北支軍最高指揮官は廿八日午前九時卅分快晴の空を縫つて澤州飛行場に飛來し東門外に出迎へた〇〇部隊長以下幕僚の上空で低空旋回飛行を行ひ激勵感謝文入りの通信筒と慰問煙草を投下し同四十分〇〇方面に向つた

殘敵五百潰滅

【徐州廿九日發國通】佐野討伐隊は廿四日微山湖沿岸を肅淸しつゝ小屯の敵五百を北方より攻擊、これを潰滅せしめた敵の遺棄屍體六三、なほ此の戰闘に於いて田島祐五郎中尉（郡馬縣出身）以下八勇士が戰死した

中支皇軍慰問 吉田厚相歸京

【福岡發國通】去る廿日渡支して中支皇軍慰問の旅を續けた吉田厚相は、廿九日午前十時半日航ダグラス柏號で福岡着歸國、左の如く感想を語つた

武漢奧地の敵と對峙してゐる第一線まで慰問したが、兵隊さん達に勿體ないほど喜ばれ毎日感激の日を送つた、祝典日は杭州方面を慰問して居つたので殘念乍ら新政府の方には會へなかつた、兎に角兵隊さんは皆大元氣で各戰線とも掃蕩戰が續けられ祝典日にも休みなく攻擊が行はれてゐるだが敵も反擊する氣力がなくなつたやうで張合がなくなつたと兵隊さん達は言つてゐた

敵二百擊滅

【南昌廿九日發國通】廿八日朝來わが〇〇部隊の精銳は任港市附近に據つて撫河を渡河し來攻せる第廿六師の追擊砲を有する約二百の敵に對し猛攻擊を加へ、これに徹底的打擊を與へた、遺棄死體六十、其の他鹵獲品多數

人事往來

▲北村孝次郎氏（橫濱正金銀行東京支店長）二十九日着京ヤマトホテル
▲兒玉一男氏（大阪日本電機會社員）同松屋ホテル
▲齋藤勇吉氏（寧安縣青年義勇隊）同
▲尾崎正一氏（東京堂店主）同
▲久原仁氏（久留米金文堂店主）同
▲乙見勝治氏（土木業）同櫻ホテル

本日朝刊四項

今次聖戰の眞義を派遣軍將兵に告ぐ
世界平和の再建へ

【東京發國通】紀元二千六百年の天長の佳節に當り支那派遣軍總司令部では板垣總參謀長の名を以つて「派遣軍將兵に告ぐ」と題するパンフレットを全線の將兵に配布したが、右は事變發生の根本原因、交戰の對象、事變は如何に解決すべきか、派遣將兵は如何に行動すべきかなど聖戰の眞義を具體的に說いたもので、その要旨は左の如くである

今次事變の根本原因は日支兩國人が共に東洋人たるの自覺を忘却し個人主義的歐米物質文化に幻惑されたことに歸する、即ち支那の爲政者がことごとに歐米諸國に依存し又わが國民は戰勝者として侮支拜歐の弊に陷つたことが根本原因である從つて兩國民が共に東洋への自覺において日支關係の根本的是正を圖ることが今次聖戰の目的である、しかるに歐米諸國は武力と經濟力とにより支那を恣に侵略した、即ち英國が浙江財閥を基礎とする國民黨內に勢力を占めてその權益を擁護せんとするに對しソ聯は主として農民層にその勢力を扶植せんとし、この本質を異にする二つの勢力を各背景とする蔣共兩黨は犬猿同行、國共合作を以つて今次事變に臨んだのである、わが交戰の對象はこれら英、米、佛、ソの煽動に踊りつゝある抗日政權及びその軍匪であつて決して支那の良民ではない、從つて今次事變の本質は消極的には日滿支三國の安定確立に關する努力であり、積極的には東亞再建への發足である、而して東亞再建の基礎は善隣友好、共同防共、經濟提携の三原則でなければならぬ支那の獨立を脅威せられることは東洋平和の攪亂であり日本の脅威である、支那を細分弱化してこれを操縱せんとするが如きは斷じて聖戰の目的ではない、われわれは今や滿洲建國の根本精神を想起せねばならぬ、幾萬の尊い犧牲を拂ひ民族協和の眞原理によつて編まれた滿洲國は建國後隆々たる發展を遂げ三千萬の民衆は世界動亂を他所にその民に安じその業に樂しんでゐるではないか、日滿支三國が個々に分裂抗爭すれば歐米に侵略の機會を與へるが三國が眞に結合すれば如何なる國も指を染めることは出來ない、東洋永久の平和の基礎は日滿支三國の道義的結合の上に東亞聯盟を結成し善隣友好、共同防共、經濟提携をもつて三國國力の充實を圖る事によつてのみ實現せられる、東亞聯盟の意義は東亞の安定と發展を確保し世界平和の再建に貢獻せんとするもので先づ日滿支三國をもつてこれが基礎とするも三國以外の諸國がこれに加入することは固より當然の發展として期待するところである、今や歐洲は第二の大戰狀態にあり、これがため東洋に對する列國の干涉は稍々緩和の狀態にあるが、利害打算を信條とする歐洲各國が打算の採れない戰爭を永續するものと期待してはならない彼等が歐洲に得られなかつたものを東洋に求め、また第三國が連袂して對日干涉を試みることも當然豫期しなければならぬ、この秋に當り皇軍の將士たるものは第二、第三の國難が內外兩方面より神國日本への試煉として加へられることをも豫期し挺身難に赴くの準備を整へ以つて大元帥陛下の宸襟に應へ奉ることが十萬の英靈に對する何よりの供養である

地方事情を委曲奏上

【東京發國通】米內々閣初の全國地方長官會議は愈よ一日招集、二日より十日まで日曜日を除いて八日間に亘つて開催されるが、先づ會議第一日の二日は午前八時半首相官邸に參集、米內首相並に木村法相の訓示があり同十時より一同打揃つて宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰せつけられ管下地方事情に關し委曲奏上、會議第二日たる三日は午前、午後に亘り閣僚、長官の懇談會を開き政府の施政策全般に亘つて隔意なき意見の交換を行ふこととなつてゐる國民生活の安定確保を中心とする重要課題山積の折から國民精神の昂揚、總動員體制の整備及び對策、人的資源の擴充强化銃後並に軍人援護施設の整備强化、精動實踐運動の產業調整の積極化、配給機構の整備、消費規則の徹底などにつき熟心な質疑が行はれるものと豫想され、過般の大異動で地方官界の空氣が一新された直後だけに地方長官より相當突込んだ意見や質問が行はれるべく政府もこれが成果に期待をかけてゐる

北邊振興の動脈
神南、蓮南兩線開通

豫て滿鐵で工事中であつた神南線(帶嶺南叉間三三キロ八)及び蓮南線(湯原南叉間一〇二キロ)の兩鐵道は五月一日よりいよいよ假營業を開始することゝなり廿八日滿鐵から次のやうに發表された

神南線帶嶺南叉間及び蓮南線湯原南叉間鐵道は昭和十五年五月一日より假營業を開始することとせり、今回帶嶺湯原間假營業開始によつて濱北線綏化と圖佳線佳木斯間鐵道が全通北邊振興に新紀元を劃することゝなつた、新假營業區間は所謂小興安嶺の一脈たる達利嶺を中心とする山岳密林地帶につながる無盡藏の林產寶庫で千古斧鉞を入れぬ赤松、杉、松の針葉樹林は既に伐採を開始せられ、本線によつて搬出される木材は老大な數量に上り北滿材の中心地となるものと見られてゐる、また本線の開通によつて哈爾濱佳木斯間は牡丹江經由に比して約百三十キロを短縮され將來哈爾濱方面と共に鶴岡の輸送並に旅客輸送にも期待されてゐる

假營業期間中の列車時刻左の通り

下り混三四三列車＝神樹發十四時、南叉着十七時五十三分

混一五列車＝南叉發十時三十分、蓮江口着十八時一分

上り混一五列車＝蓮江口發十時三十八分、南叉着十八時四十九分

混三四四列車＝南叉發六時三十二分、神樹着十一時二十分

なほ假營業期間は神樹帶嶺間、湯原蓮江口間を加へ當分神蓮線と呼稱することとなつてゐる

市民の声
盜難防止策はないか
(五十行以內　投稿歡迎)

▼盜難豫防に警民協力の聲喧ましい折柄、泥棒の減らぬのは何うしたことか、盜られたものが出ないから犯人はのさばる、犯行も智能犯的になり盜品を捌くにも質屋などには運ばぬから捕まらぬ

▼知人から知人へ連絡を取り、或は同情に縋る拜み倒しの手管で素人から素人へ賣られて行く、かゝる闇取引を摘發しなければ盜難防止は徹底しないではなからうか

▼新京の盜難禍は住宅よりも官廳に多く、監視人づきの宿舍に最も被害が甚だしい、內地から渡來した人達が最初に悲鳴を揚げるのもこの盜難の憂目である

▼「またやられた」と濟しては居られぬ、何とか防止策は無いものか(神經弱生)

共產黨處理に强硬態度決議
＝重慶側國防最高委員會＝

【香港廿九日發國通】重慶來電によれば國防最高委員會は連日會議を開き共產黨處理問題に關し討議を重ねてゐたが、廿六日の最終會議において過般國民參政會議特別委員會決定の

一、凡ゆる問題は最高司令の命令に服從する事

二、地方各省の行政及び權限に關しては公布前に重慶當局の許可を受くべきこと

三、總ての大衆運動は絕對に抗戰建國の綱領によつて行ふべきこと

の三決議を承認しこれに關する具體的辨法として次の諸項を決定した

一、陝西、甘肅、寧夏邊區の行政權を回復するため同地方に新行政制度を實施する

二、山西、河北、察哈爾邊區地方における軍事及び行政特別機關は夫々の省政府に復歸すること

三、八路を改編してその警備區域を新たに劃定す

四、種々の口實の下に成立してゐる共產黨の特殊組織を一樣に解消しかつ國民黨の性格と背馳する各種宣傳を禁止する

而して國防最高委員會が上記決定の實行に際し武力行使をもつて共產黨に臨むか否かは不明であるが、從來の如き姑息的な和協手段は許されないので蔣共紛爭の將來はいよいよ重視されるに至つた

共產黨領袖　對重慶通電

【香港廿九日發國通】蔣介石機關紙大公報の報道によれば共產第十八集團軍總司令朱德、副司令彭德懷、新四軍總司令葉挺、副司令項英は連名を以て廿六日附で「支那は抗戰によつてのみ存立を望み得べし、和平は屈辱以外の何物でもない吾人は最高指導者蔣介石の下に本來の目的達成に努力を續けるであらう」との通電を發したが、重慶政界では共產黨が抗戰の統一戰線を破壞し且つ國民黨の勢力を簒奪せんとする陰謀を企んでゐるとの非難に對し辯明を試みたに過ぎずとなし所謂責任回避の一手段と解釋してゐる

第九戰區將領　反共通電

【香港廿九日發國通】桂林來電に依れば第九戰區司令長官薛岳、王陵基等第九戰區將領は二十六日隨縣で重慶軍事委員會政治部宛、共產黨が外部の援助と自己の力を頼んで內外重要問題に關し事每に干涉しつゝある實例を擧げ

政府はたとへ蔣共關係の決裂を賭しても共產黨に對し斷乎たる措置をとるべきで、我等は麾下の全軍を率ゐて政府の後楯たらんことを誓ふ

との反共通電を發した

蔣共鬪爭爆發點
關係調整辨法を繞る確執

【香港廿九日發國通】重慶來電によれば共產黨首腦部は先月の中央政治會議後引續き延安において重慶當局の蔣共關係調整辨法を中心に種々對策を協議中であるが、共產黨內部には親國民黨派と目される周恩來、秦邦憲、董必武、葉挺等と、蔣共紛爭に强硬な持論と指導的役割を演じてゐる毛澤東、彭德懷、賀龍、林彪等の二派があり、後者は蔣共關係調整辨法六項目に對し眞向から反對し問題の政治的解決は不可能であることの見解を堅持してをり、重慶政界では若し重慶側がこの際共產黨に對し蔣共關係調整辨法を强制するにおいては蔣共兩黨の間の武力抗爭はますます激化するであらうと成行を注目してゐる

省指定院令
五月一日より實施

省官制第十二條第二項乃至第四項による省の指定に關し院令第十一號を以て三十日左の如く公布された

省官制第十二條第二項乃至第四項に依る省指定の件

[illegible]政廳を置く省

熱河省

實業廳に代へ開拓廳を置く省

吉林省、濱江省、龍江省、三江省、北安省

民生廳及實業廳に代へ開拓廳を置く省

牡丹江省、東安省、興安北省

實業廳、開拓廳及土木廳を置かざる省

通化省、興安東省

土木廳を置かざる省

龍江省、錦州省、熱河省、間島省、三江省、牡丹江省、東安省、北安省、興安南省、興安西省、興安北省

附則　本令は康德七年五月一日より之を施行す康德六年院令第廿五號省官制第十二條第二項及第三項に依る省指定の件は之を廢止す

皇軍の恩威に更生
軍罰減輕令を發布

【南京廿九日發國通】西尾支那派遣軍總司令官は國民政府還都慶祝に際して廿六日附をもつて軍罰減輕令を發布し日本軍々律會議で處罰され北、中、南支那各地に收容中の支那人犯人に對して遍く慶祝の喜びを分たしめたこの軍罰減輕令は「罪を憎んで人を憎まず」といふ皇軍の大乘的見地から發せられたもので、現在わが軍律會議により處罰されてゐるものは何れも日本に對する反逆行爲間諜行爲を敢て爲した不逞の徒のみであるが彼等をして更生一新の機會を與へて眞に和平救國の新政府治下に生活せしめるといふ今次聖戰の意義を明かにした一つの具體的表現に他ならない、而して減輕令の內容は死刑囚は無期監禁に、無期監禁は十五年の有期監禁に、有期監禁囚に對しては刑期の二分の一を減じるといふ破天荒の特赦令で當日發布と同時に刑期の二分の一以上を經過したもの百十餘名が即時釋放の恩典に浴したのであつたがこの朝右の趣旨を傳達された受刑者等は何れも溫情溢るゝ皇軍の處置に感激全く前非を悔いて良民として更生する修養を勵まん旨を誓ひ又即日釋放されたものは豫期せぬ喜びに感激の言葉もなくいそいそとして新生の首途をしたのであつた

國策參謀部に聽く
結實へ總力！
開拓精神を語る
開拓總局總務科長　平川守氏

日滿共同合作のその永久の基礎的建設的工作として內地人の大陸への移住開拓は所期通りの效果を收めつゝあるか、開拓總局平川總務科長は左の如く語つた

最重要國策たる開拓問題は最初の二十ヶ年百萬戶五百萬人の移住計畫によつて、現在も着々その實績を擧げつゝあるがこれを以て決して▲滿足▼し得べきものではないと思はれる。吾々の同[illegible]日本內地人は、今[illegible]洲を知ることを前提としこの開拓事業といふものに對し全面的に熱意を以てその達成を圖らねばならない。これは一般人の認識不足を責むる前に先づ拓務省方面やかうした機關が有形無形の宣傳紹介に今一層の拍車をかけてくれその理想實現への貫徹を期すべきことは言ふまでもなくまたその上に一般人の▲協力▼こそ固より大切である

東北あたりの農漁村のその貧窮な生活の實際と比較して滿洲に於ける移民の生活が決して劣るどころか、その生活の上で、むしろ色々の希望や餘裕があることは事實で、我々はどうしてもこの國策の眞の實現によつて、愈よ根强きそれこそ大地に根を下ろし腰を据ゑた生活を打ち建てねばならぬと思ふのである。內地の農民就中小作人を操つてゐるのは地主その他の小規模の生產者で、これ等が決してその指導的立場を▲利用▼して彼らに移住を奬勵する所以でなく、其の外に現在の途上で軍需工業方面などの所謂人的資源からの要求などゝ言つた意味からの影響も否定できまいが眞の理由は矢張りこの移住の可能性ある一般民衆がよく現地の事情を知らぬことに最大の原因があると思はれる。このためにはもつともつと日本國內の輿論も統一して大がゝりでこの實現を支持することが必要で例へば苦力とか鮮滿農のどしどしといゝ土地を確保して行くのに對してその▲根幹▼とならねばならぬ。日本人の全く消極的微溫的なものがあるのは遺憾この上もない事ではないか。總局其他の中央機關はよく〳〵現地の機關とも密接不離な關係を保ちつゝ文化面たとへば衞生娛樂の施設やまた種々の副利施設といつたことをも可及的計畫實行してゐる。また在來滿人等を使役しなければならないための收入の少からぬ部分を費さねばならなかつた、勞賃などの關係をも深甚の顧慮を拂つて最近は、さういつたものを全面的に補給すべき能率的な極めて進步的な農法や經營法をも取り入れるまでになつて今試驗中だ。之を要するに、わが國不動の重要國策たる開拓事業は決して退步や停滯では勿論ないが、他の民族のぶりに比べ今一層▲發展▼全力的に日滿一體として、その宣傳に、支持に、紹介に然して要はその實行に有形無形の一致協力を痛感するのである。

東邊道開發
臨時株主總會
一億四千萬圓增資附議

東邊道大資源の開發を擔ふ東邊道開發會社は康德五、六の二年に亘る準備期を經て、愈よ本年度より本格的稼行に入つたが、本年度に於いては鐵鑛石、石炭の採掘に重點を置き鐵鑛石は大栗子溝三十萬キロトン七道溝二十五萬キロトン、合計五十五萬キロトン、石炭は鐵廠子五道江各二十七萬キロトン、八道溝三十一萬キロトン、煙筒溝十萬キロトン、合計九十五萬キロトンの大增產を豫定してゐるほか二道溝に於ける製鐵設備も電力設備の完成をはじめ各設備の工事進捗を見てゐるが、同社ではこれ等本年度計畫の所要資金調達のため現在資本金七千五百萬圓に六千五百萬圓增資して資本金一億四千萬圓とすることになり、關係當局にこれが認可申請中のところこのほど認可があつたので愈よ來る卅日午前十時より東拓ビルに於いて臨時株主總會を開催右增資の件を附議承認を求める

增資分六千五百萬圓のうち第一回四分の一拂込一千六百二十五萬圓を六月上旬に徵收するがなほ本年中に兩三回の拂込徵收を行ひ本年中現在までに徵收せる二千百二十五萬圓と合せて本年度所用資金を賄ひ前記鐵鑛石、石炭の採掘所要資金二千三[illegible]萬圓、製鐵設備建設資金三千萬圓、滿業への借入金返濟並に諸流動資金に充當する

奉天商工陳列館復活

城內舊奉天商品陳列館は商工公會に接收後商工問事處として滿側商社間に種々利用され來つたが、今回これを再度陳列館に復活し、奉天商工陳列館として開設することになり、出品物は鐵西各種工業製品に限定、滿蒙毛織、東洋タイヤ、國華ゴム、滿洲國ベー、滿洲電線等約三十工場の地場製品を陳列、當初三十小間を附設するが將來は賣品所に擴大する

增產作物の原種圃を增設
十ヶ年計畫に對處

產業部では農產物增產十ヶ年計畫に對處して各種作物の原種圃を左の如く增設する(括弧內は設立地)

一、國立錦縣煙草採取場(錦州省錦縣)二、國立鳳城縣煙草採取場(安東省鳳城縣)三、國立吉林煙草採取場(吉林省永吉縣)四、國立熊岳城水稻原種圃(奉天省蓋平縣)五、國立大楡樹水稻原種圃(吉林省懷德縣)六、國立延吉水稻原種圃(間島省延吉縣)七、國立熊岳城陸稻原種圃(奉天省蓋平縣)八、國立公主嶺陸稻原種圃(吉林省懷德縣)九、國立西豐柞蠶增殖場(奉天省西豐縣)一〇、國立鳳城柞蠶增殖場(安東省鳳城縣)一一、國立吉林高粱原種圃(吉林省永吉縣)一二、國立吉林粟原種圃(吉林省永吉縣)一三、國立哈爾濱高粱原種圃(哈爾濱市)一四、國立哈爾濱粟原種圃(哈爾濱市)一五、國立奉天高粱原種圃(奉天省瀋陽縣)一六、國立奉天粟原種圃(奉天省瀋陽縣)一七、國立錦縣高粱原種圃(錦州省錦縣)一八、國立錦縣粟原種圃(錦州省錦縣)一九、國立遼源高粱原種圃(熱河省遼源縣)

豆粕配給の圓滑化

農產物增產計畫の圓滑なる遂行を圖るため政府は化學肥料の補給策として本肥料年度において水稻增產用約四十萬枚の豆粕を日滿商事により國內配給せしめることゝなつたが、これが配給は去る廿五日より開始され奉天その他各地に既に七十車の輸送を終りなほ三百七十車も此處十數日の間に大連より逆送を完了する見込みで奉天二百六十車、安東七十五車、吉林四十六車、錦州六十三車の割合で各省に配布される

これが配給の價は滿商事では施肥に遺憾なからしむるやう萬全の方策を講じてゐるが、豆粕も他の化學肥料と同樣興農合作社を通じて農民に一ヘクトにつき五枚の割合で配給されてゐる、また代金回收は糧穀會社が代行、收穫後糧穀で回收することとなつてゐるが、その爲糧穀會社には一叺につき四十錢の助成金が交付される、產業部では煙草增產用として三井の所有豆粕八十車の買付を行ひ國內配給を企圖してゐるが、買付料金其の他の問題で目下關係方面と折衝中である

大穴續出
競馬第三日

新京國立賽馬春季第一次レースの第三日目は日曜日に續く天長節の旗日に惠まれて大入滿員、風强しの不愉快さはあつたが穴場はさすがに盛況山盛り、續出する穴景氣に人氣を煽つて華やかな前半競馬を終つた

當日の穴景氣を見ると第四レースに日昇の四十一圓十錢、續いて第五レースに武光の九十五圓、複配三十四圓五十錢、二着凌闘の複配五十二圓十錢、第六レースには一功四十六圓と連續的に景氣を煽り、第八レースに新司四十五圓七十錢、第十レースに午陸卅七圓八十錢、此競馬で惠駒の三着複配七十五圓九十錢と旺盛な穴配となり最後の第十二レースには外馬障碍で華洋金駒を押へて樂勝、八十五圓と單配を出し、新進鈴木騎手は喝采を博した、當日はまたガラ配當の記錄を破り第十レースの如きは千七百九十二圓といふ豪勢さで入場人員は稍々少ないが馬券は前日に比して遙かに凌駕してゐる、成績は左の通り

△入場人員　五二一七人

△馬券　三四〇八九〇圓

△ガラ　三七、二五〇圓

△第一競馬(一、八〇〇米七頭)1慶久(二分五一秒)2軒隆＝二馬身半、3耀光＝五馬身、4福光＝五馬身、配當單一九圓七〇錢、複1一二圓五〇錢、2一六圓二〇錢、搖彩票1一七九圓二〇錢、2四四圓八〇錢、等外一一二圓二〇錢

△第二競馬(一、八〇〇米六頭)1捷足(二分四九秒)、2北勢＝一馬身四分一、3錦上＝一馬身、4六甲＝大差、配當單一五圓八〇錢、複1一〇圓八〇錢、2一一圓八〇錢、搖彩票1三二一二圓三〇錢、2七八圓、等外二四圓四〇錢

△第三競馬(二、六〇〇米七頭)1一喜(四分六秒一)2大風＝六馬身、3玄洋＝一馬身4大飛＝大差、配當單一二圓七〇錢、複1一〇圓六〇錢、2一一圓、搖彩票1、五一二圓、2、一二八圓、等外三二圓

△第四競馬(一、六〇〇米八頭)1日昇(二分三一秒一)2新＝一馬身半、3敏昇＝大差、4白波龍＝一馬身配當單四一圓一〇錢複1一四圓八〇錢、2一一圓三〇錢、3二七圓八〇錢、搖彩票1一一二〇圓、2三二〇圓、3一六〇圓、等外八〇圓

△第五競馬(二、〇〇〇米七頭)1武光(二分五一秒四)2凌闘＝頭、3世界＝二馬身、4諏訪＝一馬身半、配當單九五圓、複1三四圓五〇錢、2五二圓一〇錢、搖彩票1七六八圓、2一九二圓、等外四八圓

△第六競馬(一、八〇〇米九頭)1一功(二分三三秒一)2江界＝四分一馬身、3舞鳥＝大差4玉鹿毛＝十馬身、配當單四六圓一〇錢、複1一六圓一〇錢、2一九圓七〇錢、3一六圓、搖彩票1一三三四圓、2三八四圓、3一九二圓、等外八〇圓

△第七競馬(二、〇〇〇米六頭)1翔龍(二分三六秒一)2新成＝大差、3鎌倉＝二馬身、4驍騎＝二馬身、配當單一一圓七〇錢、複1一二圓二〇錢、2二五圓四〇錢、搖彩票1八九六圓、2二二四圓、等外七〇圓

△第八競馬(一、八〇〇米八頭)1新司(二分三七秒)2大鹿毛＝一馬身、3華王＝一馬身、4奉天鮮勝＝十馬身、配當單四五圓七〇錢、複1一四圓九〇錢、2一七圓、3一二圓一〇錢、搖彩票1一五六八圓、2四四八圓、3二二四圓、等外一一二圓

△第九競馬(二、二〇〇米七頭)1哈克昭(二分四九秒四)2滿流＝十馬身、3初駒＝四分一馬身、4金印＝八馬身、配當單一八圓九〇錢、複1一三圓六〇錢、2一四圓、搖彩票1一〇二四圓、2二五六圓、等外九一圓四〇錢

△第十競馬(二、〇〇〇米一〇頭)1午陸(二分五四秒二)2鞍山元祿＝八馬身、3惠駒＝四分一馬身、4壽飛威登＝十馬身、配當單三七圓八〇錢、複1一六圓一〇錢、2一五圓四〇錢、3七五圓九〇錢、搖彩票1一七九二圓、2二五六圓、等外九一圓四〇錢

△第十一競馬(一、八〇〇米六頭)1驀(二分三七秒二)2日本神風＝二馬身、3菊香＝九馬身、4鎮江花陰＝二馬身、配當單一一圓九〇錢、複1一〇圓二〇錢、2一六圓、搖彩票、八九六圓、2二二四圓、等外七〇圓

△第十二競馬(一、六〇〇米一五頭)1映(二分二四秒四)2譽＝大差、3陸勝＝一馬身四分一、4妙燕＝大差、配當單一六圓四〇錢、複1一一〇圓三〇錢、2一〇圓三〇錢、3一五圓二〇錢、搖彩票1一五六八圓、2四四八圓、3二二四圓、等外四六圓六〇錢

△第十三競馬(二、八〇〇米、五頭)1華洋(四分九秒二)2金駒＝五馬身、3經濟＝七馬身、4大連金東＝大差、配當單八五圓、複1一六圓七〇錢、2一一圓八〇錢、搖彩票1七二四圓四〇錢、2一二〇錢、等外七五圓四〇錢

大同學院新入生 國都入り

大同學院第一部第十二期生百八十五名は中井重義學監水上健治理事官外五名に引率され廿八日午後四時廿分憧れの國都へ第一歩を印し直ちに新京神社、忠靈塔に參拜の後同學院內の宿舍に落ち着いた

一行百八十五名十八ヶ班に分れ班長副班長を設け、滿洲國の次の世代を負ふべき青年官吏たるに相應しい軍隊式の猛訓育を受けることになつてをり、卅日午前十時半から入學式を擧行する

歡びに滿つ天長の佳節
國旗春光に映ゆ
時もよし二日續きの休み
人の波全市に氾濫

畏くも天皇陛下第三十九回目の御誕辰を迎へさせられた天長の佳節きのふ廿九日國都の空は碧漾雲一つなく木々は潑剌たる若綠にもえて酣の春、各戸に揭げられた日の丸の國旗は柔かな春光に映えてはたはたと興亞の榮光たゆらぐ絶好の慶祝日和、この日新京神社では午前十時から關屋氏子總代長、各氏子總代をはじめ于特別市長、辻鄕軍分會長、金子協和會首都本部副本部長並に在京各諸團體約千餘名參列の下に聖壽の無窮を祈り奉る天長節祭を嚴肅に執り行ひ、次いで全休の各官廳會社、諸團體、一般市民それぞれ赤心の誠を捧げ社頭に額く赤子の群は參道に引きもきらず賑ふ、また市內、各中、小學校では午前十時から一齊に御眞影遙拜式を擧行感激も一入新たによき日を讚仰するなど諸行事と共に二日續きの休日と惠まれた天候に市民はどつと戶外に押し出して全市は人波に氾濫、歡びに滿ちた春風景を描き奉祝一色にぬりつぶして行つた【寫眞は新京神社の賑はひ】

滿系婦人の躍進
國婦に四分會發足

滿系婦人層の銃後運動を活潑ならしめる和順、南關、四聖、道德の國婦四分會發會式は天長の佳節をトしきのふ二十九日午後一時より協和會館に於て擧行された

開會の辭、國歌齊唱、宣言朗讀等に續いて張總本部長、星野長官夫人等の祝辭、日滿兩帝國の萬歲三唱、同四時閉會の後餘興として映畫國境の花、高千穗、衛生映畫、漫畫等を上映盛會裡に散會

これら滿系の國婦分會が次いで結成され、日滿共同防衛、防共の一翼を分擔する雄々しき姿に接して國民ひとしく意を强うするものがあるが、新設四分會會長副會長氏名は次の通り【寫眞は(上)分會旗授與】

▲和順 分會長張紹先、副分會長前田貞子、同王淑範 ▲南關 分會長吳玉清、副分會長李正鵠、同賀金玉珍 ▲四聖 分會長梁李劉蘊潔卿、副分會長孫姜榮久 ▲道德 分會長曹玉琳、副分會長吳東蓮、同鄭化塵

みんな仲よく
電波に乘る子供大會

紀元二千六百年を奉祝する賑かなラヂオ子供大會は廿九日天長の佳節をトして午後一時から坊ちやんやお孃ちやん達で滿員になつた滿鐵社員俱樂部で開催、新京商業學校吹奏樂團の勇壯な吹奏樂につゞいて童話「光あまねし」の他擬音放送、可愛らしいお孃ちやん方の童謠、新京コドモ劇場連中の童話劇「スズメモモタラウ」等有益で面白い盛り澤山の番組を取入れて集つた子供達から大拍手を受ける一方これは全滿の家庭にも中繼放送され小さな童心を喜ばせた【寫眞は(下)會場の賑はひ】

空巢を取逃す

二十九日午後二時十分頃永樂町三ノ四ノ二寶山百貨店經理部勤務福有重市さん(三八)方の不在を奇貨に忍び込んだ賊は簞笥抽斗から現金六百圓(百圓札五枚十圓札十枚)を竊取逃走しようとするところへ妻女浪子さんが戾り、勇敢にも格鬪しつつ泥棒泥棒と連呼したが及ばず遂に取り逃がした、訴へにより所轄中央通署で嚴探中

女店員の夢 賣上金着服

寶山百貨店で最近頻りに女店員が賣上金を着服してゐると云ふ聞込を得た中央通署では二十八日午後七時退店時を期し一齊檢索を行ひ容疑者滿鮮人女店員數名を檢擧、取調べたところ東新京滿鐵宿舍于淑嫻(二三)平治街一七號陳育樵(一八)西二馬路劉淑點(一七)の三名は數ヶ月に亘り賣場の監視不充分なるを奇貨とし賣上金を受取ると早速その一部を拔取り靴下とか滿服の袖の中に隱匿してゐたもので當日も三名とも十圓位宛所持してをり華やかなデパートガールの夢も消えたが何れも深刻な生活難から行つたものであると

紘歌街に獨身寮
お隣は料亭です
住宅難微苦笑挿話

住宅難の國都新京、それを見つけるのは今のところ木によつて魚を求める樣なものだとさへ云はれてゐるが丹念に探しさへすれば舊附屬地方面にはまだまだ掘出しものがあるやうだ、その一例＝富士町の料亭寥廼家が舊臘押詰つてから隣地新築の三階建に引越し、爾來平屋ではあるが相當の廣さをもつ空家が出來てゐた

料亭の新規開業は許されないし、食道樂が出來るイヤ下宿屋だらうだなどと噂されてゐたところ、最近大工佐官がはいつてしきりに改裝工事をやつてゐる

何でも滿洲生活必需品會社が三萬數千圓で買入れ、一萬圓餘の豫算で獨身社宅に模樣がへをするんださうだ

大會社が金力に物を云はせ旅館やアパートを買收すると問題が起るが、空家を買込んだのでは非難の的にはならない、たゞあの邊一帶は紘歌の巷だ、そのまん中へ出來上る獨身寮、眼を閉ぢ耳を掩うても艶姿嬌聲は隙間を狙つて襲ふことだらう、よほど道心堅固でないと住み難いだらう、と噂が噂を生んでゐる

拳銃强盜團追ひ
曉の追擊隊出動
片割れ逮捕に緊張の搜查陣

二十八日午後八時四十分頃寬城子署崔家窯子派出所勤務徐殿周警長外二名が管內警邏の途中三合屯部落裏道路上で五人連れの苦力と出遭ひ不審訊問を行つたところ五尺位二十七八歲の協和服を着したのが矢庭に隱し持つたモーゼル一號拳銃で三警長を狙擊したのを合圖に逃走せんとするのを三警官は勇敢にもこれに應戰暗闇の路上に時ならぬ拳銃の猛射を展開、遂には組討となり一名を逮捕したが他四名は逸早く遁走した、所轄寬城子署では本廳司法科並に各署に逃亡犯人の手配を行ふ一方右犯人張通奎(三二)を取調べると、張はあつさり强盜團一味の根據を自供したので直ちに首領共犯一味を逮捕すべく搜查追擊班は廿九日拂曉某方面へ出動した、兇惡一味の就縛は時間の問題とされてゐる

大陸空中巡禮
きのふ壯途に就く

在支日本言論界の雄として新秩序建設に偉大な歩みをつづけつゝある福家俊一氏の主宰する大陸新報は日本紀元二千六百年を慶祝し併せて東亞の前途を祈念するため「東亞新秩序早廻り飛行」を決行する事となり廿九日天長節の佳節をトし同紙社會部長鈴木英一氏、同じく南京支社次長西島五一氏が汪精衛首席代理並に上海、南京、漢口三市長のメツセーヂを携へて一は南京を、一は上海を離陸所定コースに從ひて飛翔東京、京城、新京、北京張家口、漢口、臺北、廣東の興亞中心都市を歴訪地方長官、市長に敬意を表し且つ宮城、伊勢大廟明治神宮、橿原神宮、靖國神社をそれぞれ參拜して基地に歸着する豫定である

新京着豫定は鈴木氏は五月二日西島氏は同九日である

祝町消防分駐所 倉庫に板塀

二十五日の數島區協和懇談會席上市民側から祝町消防分駐所倉庫(東一條通側バラック建)は相當老朽し附近商店街の美觀を損ねてゐるので是非共取壞して欲しいと要望したのに對して首警保安では建築資材不足の折柄さうやすやすと壞されないと二十六日午後王保安科長、小川警正らは現場の調査を行つた結果

消防側でも防火裝置のない同倉庫にガソリンを保管してゐるので、危險と美觀兩方面から對策を講ずることになつたが、近く煉瓦塀若くは板塀が急造される模樣である

なほ同倉庫は明治四十二年に馬小屋として建造されたものである

滿人娘失戀自殺

二十九日午前十時廿分市內西五馬路朝陽北胡同十二號雜貨商孫純一長女茨蘭香(一九)が家人の留守を窺ひカルモチンを嚥下既にこと切れてゐるのを近所の者が發見、四道街署に屆出た原因は失戀の痛手を死に求めたものらしい

集金を持逃げ

新京軍用路新立街四十二號某新聞社集金人唐發祥氏と同居中の甥王忠(二〇)は去る二十三日叔父が集金した百廿圓餘を懷中に行方を晦ましたが、廿七日夜十時ごろ新京驛構內を徘徊中、警戒の鐵道警護隊山口刑事の手に捕へられた

同人は奉天省蓋平縣熊岳城陳家屯生れで、花街遊びのはて金に窮しての犯行であるが、金は僅か數圓を使用し殘金は所持してゐた

滿洲農村の禮俗早わかり
開拓總局がパンフレット

滿洲國農村の風俗習慣を知らずにやつてきて思はぬ數數の不便をなめる日本內地からの開拓民のために、今回開拓總局では「滿洲農村の禮俗」といふパンフレツトを近く發行關係各方面始め一般に配布しその便宜を圖ることになつた

その內容は挨拶、祝賀、弔慰等の訪問、回拜、招待及應招、結婚、葬式、誕生、祭祀(祭竈、除夕、新年、元宵節、娘々祭、端午節、七夕、中元節、中秋節、重陽節、寒衣節)贈物、稱呼、座席の十項目からなる禮俗の詳しい解說で

これをよくのみこんでくれば從來の開拓民がなめて來た苦い經驗を未然に防ぐこと[illegible]心の實を擧げるといふパンフレツトである

いざ行け强者
晴の武道使節出發

友邦紀元二千六百年を奉祝し日滿武道の神髓發揮と親善の重大使命を帶び廿九日出發の訪日武道使節團辻團長以下一行百廿三名(結團式參加者六十七名)は晴れの首途に先立ち天長の佳節をトして正午から新京神社に於て嚴肅な結團式を擧行した、神吉武道會副會長、皆川幹事長、關屋支部長等列席、團員一同拜殿に整列して武運長久を祈願、皆川慶祝委員會幹事長より「滿洲の嚴然たる姿を武道を通じて發揮すると同時に堂々と戰つてもらひたい」旨の激勵の辭があつて小島選士代表より宣誓文の捧讀あり、同四十分嚴かな式を閉ぢたそれより團員一同は午後二時卅分發列車で關係者多數の見送りをうけ朝鮮經由晴れの壯途に上つた、首途に先立ち團長辻少將は語る

滿洲帝國慶祝委員會がわれら訪日武道使節團を日本へ派遣されたことは紀元二千六百年を奉祝するために非常な名譽と存じます、使節團一行はよくその趣旨を體得して日滿一德一心の美を收め慶祝の意を表したいと存じます、また趣旨の中に日本のことを親邦と言ふ文字がありますが私はこの親邦はわが滿洲國のみ使ひ得る文字だと考へてをります

【寫眞は神社の結團式】

よき母つくる
女子生活學院
健全生活館內に…九月初旬開校

去る十五日大陸文化學園內に新しい花嫁學校「丁香女塾」が生れ既に二十名のうら若い乙女たちが未來のよき妻たるべく夢多き學業にいそしんでゐるとき、更にこれを一步進めて近き將來よき母たらんとの自覺のもとに科學的な家庭處理法を習得せしめる「女子生活學院」が滿洲結核豫防協會の手で市內錦町一丁目一三健全生活館內に誕生することゝなつた

同學院は特に榮養學と調理保健學に力點をおき健全生活館榮養指導部と協力のもとに實地指導を行ふのを特徵としてゐるが開校は大體九月初旬の豫定で募集人員三十名、豫科、本科各一ヶ年計二ヶ年の修業年限で授業課目は次の通りである

榮養、調理、生理、育兒、衛生、家庭經濟、家庭法律、家庭處理、趣味、修養

なほ院長には滿洲結核豫防協會理事長小坂隆雄博士が就任の筈

牛皮泥棒

廿七日午後五時四十分市內東安屯慶雲南街八〇家具商合資會社松龍洋行全悅見(四八)さん方倉庫の窓口を何者かが鐵棒で打破り侵入、赤色牛皮十頭分(價格千八百七十圓)を竊取して逃走した旨廿八日朝長通路署に屆出た

佐々博士赴任

南滿保養院長に榮轉した滿鐵新京保養院長佐々虎雄博士は二十九日午後九時四十分發列車で病院關係、滿鐵社員、日滿關係機關代表の盛大な見送りをうけ單身赴任した

金泰の籠拔
これで何度目か?

廿八日午後五時四十分市內大同大街營繕需品局經理科雇員(滿人)張樹雲(二六)と(鮮人)金鋼天(二二)の兩名が新京驛三等待合室で朝鮮紙幣百六十五圓を兩替したく、隣りに居合はせた鮮人風の男に兩替店を尋ねたところ、兩名を中央通りから吉野町の金泰洋行前まで同行し「此處で替へてくるから」と店外に一時間餘も待たせた儘籠拔け逃走した、犯人は籠拔け詐欺常習の一味らしく、廿七、八歲五尺六寸位、セルロイドの色眼鏡をかけ茶色の中折帽をかぶつてゐた

防衛展觀て
丸山顧問語る

滿洲空務協會の前身飛行協會並に防空協會の役員として今日の民間航空並に航空機關をつくりあげた治安部顧問丸山少佐は二十八日盛大に開幕された新京防衛展覽會を參觀し感慨無量の面持で左の如く語る

僅か四、五年前まで圖表一枚なかつた協會が今日これだけの展覽會を開きこの盛況を觀て全く無量の感に打たれるよ、その企圖に於て內容に於て決して先進日本で開かれるものに劣るものでない唯見る人々の頭の點に日本の方が一日の長あることは否めない、どうか參觀される方は繪畫や花を觀るのと違つて日々の生活に直接重大な關係あることをしつかり頭に入れて置いて貰ひたい、さうしてこの催しを最も有意義に活用されんことを切望する

本社社長令孃結婚

本社社長城島舟禮氏長女詠子さん(二二)は文學博士登張竹風氏、三品少佐、大森醫院長夫妻の媒妁により舊水戶藩士建國大學醫官齋藤知夫氏長男建國大學塾頭英一氏(三〇)と婚約整ひ二十八日の吉辰をトし新京神社に於て華燭の典を擧げた、新郎は東京帝大出身の文學士、新婦は撫順高女出身

けふ(三十日)

△防衛展覽會三日目 於國防會館、寶發合百貨店午前九時より
△首都青訓終了式 於協和會館首都本部午前十一時より

七分搗

近頃禮儀作法なんてことは閑却され勝ちで、若造の癖に不作法千萬なのが多いのは顰蹙ものだ、たとへば如何に懇意な先へでも帽子をかぶつたまゝ、ノソリと出入りすることなんか愼むべきことだ、だが、それを屢ば見受ける

×

不作法は決して、あひてが好感をもたないのはきまつてゐる、偉さうにしたからつてハクは剝げてもつきはせぬ、こゝろやすだてにと云へばそれまでだが親しき間にも禮儀ありだ

×

この點でいつも敬服するのは金子定一少將だ、訪客と接する時は、いつもキチンと袴を着けて應對、歸る時はいくら辭退しても必ず玄關まで送り出して丁寧に頭を下げられるので恐縮すると誰もが云ふ、まつたく奧床しい限りだ

けふの天氣 南西の風晴曇つたり
きのふの氣溫 高 十五度七 低 五度六

世紀の英雄（32）

番伸二 作　夏目 畫

レビュ皇軍行進（十三）

ベニスで行はれる謝肉祭の夜、或はまたクリスマスの夜の假面舞踏會、そこでは各々假面をかぶつた男女が、相手の氏、素性を知らず、その夜限りの舞踏と、甘い囁きに一夜をたのしむと言ふではないか。

立派な伯爵と思つてゐたのは一介の貧乏畫家で、女工か小間使と思つてゐたのは素晴しい家柄のお姫様であつたりする。

それとは今の場合、多少性質を異にしてゐるが、然し一脈共通點があらう。

ともあれ、牧と美惠子は不思議た出會ひを、今はすつかり身につけてしまひ、樂しんでゐる二人に相違なかつた。

然し岩田達夫はリアリストだ。こんな所で騒いでゐるのは一體誰だらう、と思つてその道具立ての裏を廻り背景の端に行つてみた。そこからは騒いでゐる者達がみえるわけなのである。

ところが眞暗なその背景の端には既に一人、その騒いでゐる者を確めやうとしてゐる者があるので達夫はぎくつとした。

『誰？　彼處で騒いでゐるのは』

『誰だか、その覗いてゐる者が解らなかつたが踊子らしいのでそつとさう話しかけてみる。

『靜かにしてらつしやいよ彼奴は例の手を出してゐるのだから……あれは毎回の牧の手なのよ』

さう突然言つて振り向いたのは鐵子だ。

『あら、達夫さんなの。よくこゝから見て御覧なさい誰だらう。あの新しく入つた子かしら、何にしても可哀さうよ』

達夫は伸び上るやうにして鐵子の頭越しに覗くと、成程、見た事の無い娘であつた。

鐵子の背中に顔をふせるやうにして、すぐ視線をさけてしまつた達夫はもう一度確める氣にはなれなかつた。それこそ達夫にはもぎ立ての果物が無慘に踏みにじられるやうに思へるのであらう。

『は入りたての踊子に一通りあの手で渡つてみるのが牧の手なのよ』

達夫は聲を出してその娘を呼ばうと思つたが、すぐ次に牧とその娘と鐵子とそして自分のばつの惡い遭遇を思ふと出かゝつた聲がひつこんでしまつた。

達夫は急に足音を荒くして其處を去つて行つた。この足音で彼等が驚いて止めるであらうと思つたのだ。

『達夫さん……』

何か言はうとした鐵子が呼びかけたが振り向きもしなかつた。

美惠子は達夫の足音に周章て胸を反らして、

『誰かみてゐたんぢやないかしら』

『さうかもしれないね』

『離してよ、あたし、恥しいわ。誰かにみられたらあたしどうしよう』

胸を反らした美惠子の心持ちには少しもかまはずに牧は平氣で、

『大丈夫だよ、向ふが恥かしがつて逃げるだけさ』

『あんだ、一體、あたしを誰だと思つてゐるの』

その時タップ靴をかたかた鳴らして近づいて來た踊子があつた。

『一寸、新しい踊子！』

うすぼんやりと顔の型が解つだ邊りからさう聲をかけて、

『……氣をお付けなさい。牧のその手は何度も〳〵訓練された手なんだから。あたしにも一番最初その手だつたの……』

と、言つて二人の前に斷髪をかきあげ乍ら立つたのは鐵子ではあつたが、

『あら、いつたい、あんた誰？』

美惠子を眺めて不思議さうな面持ちである。

ラヂオ　けふの番組

【朝】

七、〇〇（新京）建國體操
七、一八（大連）入港船のお知らせ
七、二〇（新京）ニュース
七、三〇（奉天）朝の修養　秩父固太郎
七、五〇（大連）中等滿洲語講座
八、二〇（新京）氣象通報
八、二五（新京）合唱と管絃樂（レコード）一、合唱「海行かば」「子等を思ふ歌」東京音樂學校生徒　二、管絃樂　交響曲「第四十五番告別」（ハイドン作曲）第一樂章（アレグロアッサイ）第二樂章（アダヂオ）第三樂章（メヌエット）（アレグレット）第四樂章（プレスト＝アダヂオ）ロンドン交響管絃樂團（指揮）ウッド
八、四五（新京）建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、五〇（奉天）幼兒の時間「ナゾナゾトウタ」歌川彩子
一〇、〇五（新京）家庭メモ
一〇、一〇（新京）料理獻立
一〇、二〇（新京）家庭の時間　日本女性史（十）「明治の女性」下島甚三
一〇、四〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

【晝】

〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（奉天）和洋合奏
〇、二二（大連）バイブハーモニカ獨奏（レコード）一、上海の花賣娘、綿貫響　二、廣東の花賣娘、綿貫響
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
一、五〇（奉天）經濟市況
一、五五（新京）氣象通報
二、〇〇（東京）婦人の時間「四月の婦人界」村上秀子
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東・新）ニュース
四、三〇（奉天）經濟市況
五、三〇（新京）獨唱　永田哲子（ピアノ伴奏）河村愛子（一）歌劇「愛の藥」より、人知れぬ涙（ドニゼッティ作曲）（二）歌劇「マルタ」より、夢のアリア（フロトー作曲）（三）あゝ今一度（ロッティ作曲）（四）わが太陽よ（カプア作曲）（五）歌劇「トラヴアトーレ」より、恐れよ暴君（ヴェルディ作曲）

【夜】

六、〇〇（新京）子供の時間　四月の出來事　新京中央コドモ劇場
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座　櫻木新吾
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレント・トピックス
七、〇〇（東・新）ニュース（新京）職業紹介、告知事項、今晩の番組
七、三〇（新京）錄音　四月の手帖　…靖國神社奉納演藝…＝九段軍人會館より中繼＝
七、四〇（東京）合唱「海ゆかば」他四曲　日本放送合唱團（伴奏）東京放送管絃樂團（指揮）岡本敏明
八、〇〇（東京）講談「粗忽の使者」大島伯鶴
八、三〇（東京）漫才「問答合戰」（中村春代・砂川捨丸）
八、五〇（東京）浪花節「殘菊物語」春日井梅鶯
九、二〇（東京）歌謠曲（伴奏）東京放送管絃樂團（指揮）久岡幸一郎　一、野崎小唄、他二曲　東海林太郎　二、愛染草紙、他二曲　松原操
九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解説（新京）ニュース・氣象通報・告知事項・明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

火曜　癸卯　先勝　閉　尾宿
四月三十日　舊三月廿三日
東京・本郷・神誠館

- 一白の人　思ふ事十指に餘りても選擇に迷ひ決せぬ日　坤と西と庚が吉
- 二黑の人　目上の惠み薄く人を頼にせず自ら勵むべし　東と坤と丙が吉
- 三碧の人　事業は着々と進めども和合に缺くる所あり　壬と癸と丙が吉
- 四綠の人　明るい樣でも何となく晴々せぬ日進退注意　壬と癸と巽が吉
- 五黃の人　運氣盛大なるやうでも目上と疎隔あり注意　巽と東と乾が吉
- 六白の人　入りても出ても滿足を得らるゝ日失物注意　東と丙と壬が吉
- 七赤の人　快く働ける日全家氣を揃へ焦らず進むべし　東と壬と癸が吉
- 八白の人　人の爲に勞して却て怨まるゝことあり注意　巽と庚と丙が吉
- 九紫の人　急功を求むるときは運氣益ず澁り行くべし　丙と西と甲が吉